

第2回理事会 議事録
一般社団法人 尾道青年会議所
2020年度 第2回理事会 議事録

日時：2020年 2月 6日(木) 19:00～

場所：尾道国際ホテル

(出席者)

加度 亮平、中谷 純也、今岡 正英、政成 啓行、大西 貴明、岡本 大輔、池田 知和、沼田 剛志、小川 直紀、
大本 誠、高橋 洋樹、高山 敦好、小林 暢玄、山本 圭介、高橋 建太、中司 昌克、藤田 祐輔、吉田 嵩正

(オブザーバー)

(欠席者)

山北 真也、川崎 耕平、岡田 貴臣、大前 慶倫、岡田 健吾、大池 慎三

(早退)

1. 開会
2. 点鐘
3. JCIクリード唱和 大本 誠
4. JCIミッション並びにJCIビジョン唱和 小林 暢玄
5. JCI宣言文朗読並びに綱領唱和 池田 知和
6. 出席者の確認：藤田理事セクレタリーより
理事17名 監事1名
7. 配布資料の確認：高橋専務理事より
第2回理事会資料はメールにて配信
8. 議事録署名人並びに議事録作成者の指名：加度理事長より
議事録署名人：中谷監事
議事録作成：事務局
9. 議題の確認：高橋専務理事より

(審議事項)

- 第1号議案 2019年度 一般社団法人尾道青年会議所 収支補正予算(案)に関する件
- 第2号議案 2019年度 一般社団法人尾道青年会議所 事業報告(案)並びに収支決算(案)に関する件
- 第3号議案 2020年度 一般社団法人尾道青年会議所 一般収支修正予算(案)に関する件
- 第4号議案 例会・総会の設営及び運営【1月例会】事業報告(案)決算(案)に関する件
- 第5号議案 全般的な庶務の遂行【各種表彰】事業報告(案)決算(案)に関する件
- 第6号議案 新年宴会 事業報告(案)決算(案)に関する件
- 第7号議案 例会・総会の設営及び運営【定時総会】事業計画(案)に関する件

第2回理事会 議事録

第 8号議案 2月例会 事業計画(案)予算(案)に関する件

第 9号議案 その他は案件がないことを確認し、削除

(協議事項)

第 1号議案 3月例会 事業計画(案)予算(案)について

第 2号議案 2020年代活動指針作成 事業計画(案)予算(案)について

第 3号議案 その他は案件がないことを確認し、削除

以上の結果、上記10議案にて本会を進行する事とした。

10. 理事長挨拶

(加度 亮平)

皆様、こんばんは。まずは第2回理事会にご参加いただきましてありがとうございます。人数が少ないことが若干気にはなりますが、この会で私たちの活動の方針が決まっていきますので、理事の皆様には、責任感を持って頂きたいと思います。本日は、報告・連絡・相談、いわゆるホウ・レン・ソウに関して話をさせて頂きたいと思います。私は、ホウ・レン・ソウとうものは、非常に大事にしていきたいと思っております。というのは、少なくとも私の所信に、尾道青年会議所の方針を欠かして頂いたのですが、その方針は尾道青年会議所を良くしようという思いで、書かせて頂きました。当然ながら皆様も尾道青年会議所を良くしようと思っていられると思うのですが、この方針がきちりそのまま行くかと考えますと、なかなか思ったようにはいかないということも現実にあると思います。そうなった際には、ある程度方針を変えていく等、臨機応変な対応が必要で、その決断をする際に、一番重要なことは、報告であり、皆様の情報を元に最終的な決定をしていくこととなります。ですので、1つ1つの報告が重要であると認識して頂きたいと思います。私もなかなか皆様と話ができる機会が作れていないと思いますので、今後は何らかの形で、皆様と話ができる機会を作っていこうと思います。その際はどうぞご協力をよろしくお願い致します。

また、前回の理事会より議案の朗読をやめたことも、やはり報告をしっかりと頂きたいという思いもあります。議案の朗読をやめて浮いた時間を出来る限り委員会の報告をしっかりと頂きたいと思います。まずは岡本委員長から順次、委員会報告が始まりますが、素晴らしい報告があることを祈念致しまして、冒頭の理事長挨拶とさせて頂きます。本日もどうぞよろしくお願いいたします。

11. 直前理事長挨拶

欠席の為、割愛

12. 理事長報告

資料にて確認

13. 委員会報告

資料にて確認

14. 審議事項

第 1号議案 2019年度 一般社団法人尾道青年会議所 収支補正予算(案)に関する件

(加 度) 2019年度専務理事 今岡正英君よろしくお願いい致します。

(今 岡) 資料参照

(加 度) この件に関してご質問ご意見等ある方は、よろしくお願いい致します。

(小 林) 周年事業の積み立てを例年の100万円から50万円に設定された理由をご説明ください。

第2回理事会 議事録

- (今岡) 2019年度は、収支の合計が事務員の方が増えたこともありまして、マイナスでの決算となっております。積み立ての金額は例年100万円ですが、資金がないという点が一つと、周年事業においてそれほど多額の積み立てが必要なのではないかという点もありまして、50万円の積み立てとさせていただきます。
- (小林) 周年事業で500万円必要かどうか、必要でないのであれば、1年間の事業に資金を回してもいいのではないかと、今後考えられることだと思います。

第1号議案 全会一致で承認可決

第2号議案 2019年度 一般社団法人尾道青年会議所 事業報告(案)並びに収支決算(案)に関する件

(加度) 2019年度専務理事 今岡正英君よりよろしくお願い致します。

(今岡) 資料参照

(加度) この件に関してご質問ご意見等ある方は、よろしくお願い致します。

(高橋洋) 会員数が減少した場合、会費を上げる等の選択肢はありますか。

(今岡) 現状で、会費を上げることはこの時期としてはできません。今後そういったことを考えていくのであれば、来季に向けて検討をしていく必要があると考えております。現状では、会費を上げられないので、会員数の増加が必要だと考えております。

第2号議案 全会一致で承認可決

第3号議案 2020年度 一般社団法人尾道青年会議所 一般収支修正予算(案)に関する件

(加度) 高橋専務理事よりよろしくお願い致します。

(高橋建) 資料参照

(加度) この件に関して何かご質問ご意見等ある方は、よろしくお願い致します。

(小林) 現在の会費に消費税は加味されていますか。

(高橋建) 加味されておりません。

(小林) 事業にかかる費用は、消費税の増加で5%から10%上がっておりますので、会費を5%上げる方法や、OBの方の会費を5000円から、一口5000円に変える等の方法や、事業を縮小し、予算を切り詰める等の手法等も考えられると思います。また新入会員の入会金、会費等も新入会員を獲得する際の障害になっております。昨年は50万円計上しておりますが、毎年変動しますので、当てにならない現状も御座います。なかなかすぐに変えていくのは難しいとは思いますが、なるべく早い段階で、問題提起や検証を含めて準備を進めて頂ければと思います。

第3号議案 全会一致で承認可決

第4号議案 例会・総会の設営及び運営【1月例会】事業報告(案)決算(案)に関する件

(加度) 大西副理事長よりよろしくお願い致します。

(大西) 山本委員長よりよろしくお願い致します。

第2回理事会 議事録

(山本) 資料参照

(加度) 大西副理事長補足は御座いますか。

(大西) 特に御座いません。

(加度) この件に関してご質問ご意見等ある方は、よろしくお願い致します。

第4号議案 全会一致で承認可決

第5号議案 全般的な庶務の遂行【各種表彰】事業報告(案)決算(案)に関する件

(加度) 大西副理事長よろしくお願い致します。

(大西) 山本委員長よろしくお願い致します。

(山本) 資料参照

(加度) 大西副理事長補足は御座いますか。

(大西) 特に御座いません。

(加度) この件に関してご質問ご意見等ある方は、よろしくお願い致します。

(高山) 表彰式の際のマイクの位置は後ろにありましたが、適正でしたか。

(山本) 例年マイクは手前に設置してありましたが、マイクを使う機会が少ないこともあり、動線上も邪魔になる事がありましたので、本年度は後ろのほうに設置しました。

(小林) 記念品に関して、卒業生の方からのご意見は如何だったでしょうか。

(山本) 直接感想等はお聞きしておりませんが、日常的に使うものですので、喜んでもらったのではないかと考えております。

第5号議案 全会一致で承認可決

第6号議案 新年宴会 事業報告(案)決算(案)に関する件

(加度) 政成副理事長よろしくお願い致します。

(政成) 小川委員長よろしくお願い致します。

(小川) 資料参照

(加度) 政成副理事長補足は御座いますか。

(政成) 特に御座いません。

(加度) この件に関してご質問ご意見等ある方は、よろしくお願い致します。

(岡本) OBの方の席に委員会メンバーを連れて回る際、OBの方の席が大変混んでおりまして、OBの方に紹介しきれないこともありますので、席を回る順番等のタイムスケジュールを作る等、来年への引継ぎを検討して頂きたいと思っております。

(小林) OBの方から、べっちゃん太鼓の時間が長いという意見も御座いました。その分、歓談の時間が減少していると思っておりますので、その部分の時間調節が適正であったか検証し、次年度に引き継いで頂きたいと思っております。

(小林) ホールに整列してお迎えするのではなく、OBの方を当時の話等をしながらOBの方を席までお連れしているメンバーもいらっしゃいました。そういった点もおもてなしであると考えますので、次年度への引継ぎをして頂ければと思っております。

第2回理事会 議事録

第6号議案 全会一致で承認可決

第7号議案 例会・総会の設営及び運営【定時総会】事業計画（案）に関する件

（加 度）大西副理事長よろしくお願ひ致します。

（大 西）山本委員長よろしくお願ひ致します。

（山 本）資料参照

（加 度）大西副理事長補足は御座いますか。

（大 西）特に御座いません。

（加 度）この件に関してご質問ご意見等ある方は、よろしくお願ひ致します。

（大 本）委任状は全会員の提出が必要ですか。

（山 本）当日の急病等の欠席も想定されますので、全会員必要と考えております。

（池 田）全員出席を目指す設え等ありますか。

（山 本）設え等は用意しておりませんが、委任状の提出がない方に関しては、委員会内で連絡して対応しようと考えております。

第7号議案 全会一致で承認可決

第8号議案 2月例会 事業計画（案）予算（案）に関する件

（加 度）今岡副理事長よろしくお願ひ致します。

（今 岡）岡本委員長よろしくお願ひ致します。

（岡 本）資料参照

（加 度）今岡副理事長補足は御座いますか。

（今 岡）特に御座いません。

（加 度）この件に関してご質問ご意見等ある方は、よろしくお願ひ致します。

（小 川）アンケートの内容の要素を教えてください。

（岡 本）働き方改革という切り口で、会社を変えていくべきところは変えていけるよう、例会内で伝え、説明し、皆様の会社が今後永く発展してけるような一助となれるようなアンケートとしております。

（高 山）例会内で使用するデータの出元は、発表する際に必要ではないでしょうか。

（岡 本）いくつかデータを使用しておりますが、労働基準監督署が開催したセミナーに参加してきた際に、得た数字、データを記載しておりますので、確実な数字でありますので、記載は必要ないと考えております。

（高 山）労働基準監督署のデータであれば、それを発表することで、信憑性が上がるのではないかと考えられますので、発表の内容の中等で工夫して頂ければと思います。

（小 林）アンケートの中で、「社員の幸せの為」、「会社の為」という記述を入れてみてはどうか。

（岡 本）発展していく会社は、社員の幸せという要素をもっているものだと考えております。

（小 林）検証していく際に、社員の幸せの指標をだすのであれば、アンケートの中に社員の幸せを考えるきっかけとなりましたか。等の設問を加えるべきではないでしょうか。

第2回理事会 議事録

- (岡 本)働き方改革を理解し、実施してもらうことで社員が働きやすく、過ごしやすい会社になると考えておりますので、アンケートで社員の幸せについての設問は、避けさせていただいております。
- (小 林)アンケートの設問で、具体的にどのような働き方改革に取り組もうと思いましたが、具体的な記載への道筋は例会内でありませうでしょうか。
- (岡 本)例会内で、どの業種も共通して取り組みやすい政策を紹介させていただこうと考えております。

第8号議案 全会一致で承認可決

15. 協議事項

第1号議案 3月例会 事業計画(案)予算(案)について

- (加 度)政成副理事長よろしくお願ひ致します。
- (政 成)高橋委員長よろしくお願ひ致します。
- (高 橋) 資料参照
- (加 度)政成副理事長補足は御座いますか。
- (政 成)特に御座いません。
- (加 度)こちらの議案に対してご質問ご意見等ある方は、よろしくお願ひ致します。
- (岡 本)講師の選定についてですが、ビジネスの場における交渉術に長けている講師だと思ひますが、我々は奉仕活動を行う団体ですので、ビジネスの場における手法は通用しますか。
- (高橋洋)尾道青年会議所における会員減少等の問題点の資料をもって先方と相談しまして、ビジネスの場における手法を拡大委活動に落とし込める様打ち合わせをし、講師を選定しております。
- (高 山)講師の方の公演を聞きに行かれましたか。
- (高橋洋)対外からの参加が不可能な講演であったため、参加できておりませんが、直接お会いして打ち合わせを重ねております。
- (高 山)講師の方の経歴は、大手のホテル等で結果を残されている方だとみられます。ホテルでは、サービスを求めている方により良いサービスを提供して獲得を増やしていく手法もあります。講演内容が、尾道青年会議所に入りたいと思ひ方より入りたいと思ひるようになる為の内容であると、また違ったものであるのではないかと考えられます。拡大活動では飛び込み営業という形が多いため、マイナス1をプラス1に変えることが大切だと考えられますので、講演内容で、その点について取り入れてみては如何でしょうか。
- (小 林)会員拡大モデルのケーススタディーについて、現在の拡大活動について、会費であったり、時間が取れない等、問題点がはっきりしている中で、あえてスポーツクラブの例を採用した理由は何でしょうか。
- (高橋洋)別モデルを参考にして、スポーツクラブの事例を学んでいただいて、拡大活動に落とし込める設問にしようと考えております。
- (小 林)スポーツクラブでは、需要と供給が成り立っていて、供給側がより良いサービスをして会員を増やす手法が、拡大活動に使える手法があるか疑問点があります。実際の問題点ははっきりしていると思ひますので、その問題点の場合、講師の方ならどういった対応、受け答えをされるか等の内容を取り込んでいただければと思ひます。
- (岡 本)ケーススタディーとは、この状況になった時にどう対応するかという内容ですか。

第2回理事会 議事録

- (高橋洋) 新規の顧客をどうやって獲得するか等のケーススタディーを学ぶ内容としています。
- (岡本) 現在の拡大活動の中で、どうしたら尾道青年会議所の魅力を伝えられるか等の手法を、学んで実施してきた中で、会員数は減少傾向にあります。毎年同じ人を訪ねて断られる現状も御座います。売っていかなくても買っただけのような組織を目指し、そのような組織を作る事業をやっていくのも拡大活動の手法としては考えられますので、ご検討ください。
- (小林) アンケートで仕事や拡大活動についての設問がありますが、拡大活動に絞ってみてはどうか。
- (高橋洋) ビジネス手法から拡大活動への落とし込みをしたいと考えて設問を設けました。将来にむけた人材確保等も検証したいと考えておりますので、仕事を設問に加えています。
- (小林) 仕事の部分も検証しますと、目的がずれてくると考えられます。限られた時間の中で何を主に置きたいか、より拡大に直結できるようなものを加える等、検討して頂ければと思います。
- (高山) 本例会では、どこの部分に力を入れた学びでしょうか。
- (高橋洋) 落としどころに関しましては、ビジネスにおける、ものや魅力を売る等という発想ではなく、自分を売って相手との信頼関係を作ることによって、より多くの入会者を獲得できるのではないかと考えております。そのための手法として、対人コミュニケーションや交渉手段を会員の方に学んでいただきたいと思います。
- (高山) 自分を売るということは、アポイントを取って、そこからの交渉を学ぶ例会でしょうか。
- (高橋洋) 訪問した際の、交渉や意見の抽出などに焦点をあてた手法の設えにしています。
- (高山) その点に絞ったケーススタディー等をわかりやすく設えをして頂ければと思います。

第1号議案を閉じる

第2号議案 2020年代活動指針作成 事業計画(案)予算(案)について

- (加度) 大西副理事長よりよろしくお願い致します。
- (大西) 高山委員長よりよろしくお願い致します。
- (高山) 資料参照
- (加度) 大西副理事長補足は御座いますか。
- (今岡) 特に御座いません。
- (加度) こちらの議案に対してご質問ご意見等ある方は、よろしくお願い致します。
- (沼田) 各委員会単位で考えるとありますが、もう一つ事業が増え各委員会の負担となりませんか。負担が減らせるように、実施予定の合同委員会でアンケート形式等にしてみてはどうか。
- (高山) アンケート形式も考えましたが、アンケートの回収、並びに精査をしていくとより負担が大きくなるのではと考えております。自由な回答の記載でお願いしまして、それを文章にしていくことは、当委員会で行っていきます。各委員会に取り組みやすいテーマを振っておりますので、できるだけ負担が軽減できるよう委員会メンバーで取り組んでまいりますので、ご協力お願い致します。
- (岡本) 会員全員で共有し、2020年代活動指針を決めていきたいのであれば、項目を各委員会に1つではなく、全項目を各委員会で考えればいいのか。
- (高山) 各委員会ですべての項目を考えてきてもらいたいという思いもありますが、各項目に特化している今年の委員会ということで、そちらのほうが深いご意見、活動内容等が出てくると考えておりますので、振り分けさせて頂いております。

第2回理事会 議事録

- (岡 本) 例会時のバナーの設置や事務局への掲示で、2020年代活動指針認知度が上がっていくか。別の方法もあるのではないかと。
- (高 山) メンバーの中には、手帳に記載されていることを知らないメンバーもいらっしゃいますので、これが例会時や事務局で目に当たる場所にあれば、知っていくきっかけになるのではないかと考えております。それ以上の効果や考え方にしましては、委員会内で協議していきます。
- (池 田) 会員全員で考える、全員に責任感を与えられるような設えを考えて頂ければと思います。
- (高 山) 皆で考える必要性にしまして、合同委員会で時間を頂いて、皆で考える必要性を訴えていきたいと考えております。その際の説明、内容にしましては、委員会内で精査していきたいと考えております。

第2号議案を閉じる

16. 報告依頼事項

(高橋建) 本日は御座いません。

17. 連絡事項

(中 司) 本日審議可決しましたので、2月定時総会、2月例会の案内を配信させていただきます。送れない様返信をよろしくお願い致します。

18. 監事講評

(中 谷) 皆様、長時間お疲れ様で御座います。まずは2019年度今岡専務理事お疲れ様で御座います。この予算の報告で、例年ではありますが、潤沢に予算があるわけではないということがこれを見て頂ければ分かると思います。そして、小林副委員長から会費を見直すべき時期ではないかという意見がありました。すんなり会費を上げるといっても、たくさんの議論が必要ですので、その点は理事メンバーの方でこれからも協議して頂きたいと思います。それと同時に、皆様が上げて頂いた予算があると思いますが、それをすべて使えばいいという訳ではなく、協賛を募ったり、他団体と合同で実施するとか、色々なやり方があると思います。かかる費用な致し方ないとは思いますが、例えば40万予算があるから40万円の中で考えるのではなく、それが必要だから40万かかるという考え方を頂いて、なるべくかかる金額を少なくすることも考えて頂ければと思います。そして、1月例会ですが、山本委員長大変素晴らしい設営でした。これを1年貫き通して頂ければと思います。大変お疲れ様でした。そして、新年宴会ですが、小川委員長大変素晴らしかったと思います。先輩方からも良かったと直接伺っております。それを来年度に引き継いで頂いて来年も素晴らしい新年宴会が開催できるようフォローして頂ければと思います。大変お疲れ様でした。そして2月例会ですが、私自身も大変楽しみにしております。資料もわかりやすくなっていると思うのですが、総会がありますので時間が短い関係上、急いで説明する形になりますので、その点は会員によりわかりやすく伝えるように努力して頂ければと思います。そして3月例会ですが、高山委員長が言われたように会員に何を学んでほしいのかをよく考えて頂いて、講師の方とも打ち合わせをし、解りやすい資料にして頂いて審議の際には、出して頂ければと思います。そして2020年代活動指針作成ですが、かなり大きなことを考えなければならぬことで、想像するところから始まりますので、皆様大変だと思います。それをうまく皆に考えて頂くのは、説明が必要だと思いますので、委員会でメンバーと話をし、どういう活動指針にするか、未来を想像して活動していくか、皆が考えやすいような説明を是非していただき

第2回理事会 議事録

と思います。簡単では御座いますが、監事講評とさせていただきます。本日もお疲れ様でした。

19．次回開催日の確認

(高橋建) 3月 6日(金) 19:00 ~ 尾道国際ホテル

20．閉会

21．点鐘

第2回理事会 議事録

議長	加 度 亮 平	印
署名人	中 谷 純 也	印
作成者	藤 田 祐 輔	